

魅力づくり活動日記

「移住定住支援コーディネーター」 齋藤 浩之さん

■問合せ ふるさと定住課 ☎72-6955

移住後のイメージギャップを減らしたい

また、都内で行われる移住イベントにも参加し、多くの方が那須町に関心を寄せていることを日々実感しています。

定住支援の一環として「移住者交流会」を定期的に開催し、移住者同士が気軽に情報交換の場としても活用されるよう工夫しています。町での暮らしをより身近に感じていただけるよう、今後も情報発信に力を入れていきます。興味のある方は、ぜひLINEアカウントからお気軽にご連絡ください。



移住相談の様子



移住者交流会の問合せ

那須町出身で、移住コーディネーターとして4年目を迎えました。地元で育った立場から、那須町の魅力や暮らしぶりを丁寧に伝え、移住希望者の「理想」と「現実」のギャップが少しでもなくなるよう心掛けて相談に応じています。相談内容は住まいや仕事だけでなく、地域ごとの特色や人との関わり方など、実際の生活に寄り添ったサポートを大切にしています。

那須文芸

俳句 (2026年1月号)

短歌

初恋の思い出はるか紅葉散る

枯野行く居るはずの無き父の声

老いてなほやる事多し師走かな

水面の風を背に受け浮寝鳥

長旅を終へて安らぐ浮寝鳥

風花の宙に舞いたる微光かな

葉一枚枝に残して冬に入る

年の瀬の夜汽車のひとりひとりかな

初雪や庭一面の白き朝

冬うらら一期一会の旅の友

剪定の枝を野鳥の渡り飛ぶ

通院の印増えたり古暦

書き足りぬ便りに挟む冬紅葉

柚風呂に長湯うれしき八十路かな

旅の宿石庭染めし落葉かな

譲り着を再々利用七五三

ゆうゆうと落ちるおもしろ柿落葉

湖の激漣止まず浮寝鳥

少年が缶拾いする余笹橋

土手近辺を君みは立派だ

晴れの日に父と娘のバージンロード

涙こらえて祭壇へ行く

ガラケイにしがみついている老いの吾れ

心を癒やすは那須の風景

中島 君江

丹野 セツ

杉浦 公子

益子美都里

渡辺 愛子

須藤さよ子

五月女加代子

松浦 秀文

中島 慶子

小森 静江

角田富美子

佐藤 登

平岡 丈子

仲川 光風

岡部 慶子

三瓶 真弘

津田イツ子

田中 思楼

藤田 繁

大野 耕子

田中恵美子

牛乳の消費拡大が
地域と子どもを支える

表紙の話

今回は、酪農とちぎ那須地域酪農組合様から冬休み中の牛乳消費拡大を図るために、町内小中学校と町立保育園へ寄付いただいたヨーグルトを食べている園児の様子を選びました。

園児たちは「おいしい!」と笑顔でヨーグルトを食べ、元気いっぱいな様子でした。

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 1月20日(火)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166

田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

企画政策課広報広聴係 ☎72-6935